

aiwa

フルオートリピーターンテーブル

aiwa audio -G FRT2

ユーザーマニュアル

型番：GAA4-FRT0002

■はじめに

お使いになる前にならずお読みください。

○ お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったこと、または静電気や落雷などの影響を受けたことによって生じた事故や不具合、それらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご承知ください。

○ 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷、お買い上げ後の輸送、落下による故障及び破損が認められる場合、いかなる事由においても修理・交換はいたしかねますことを、あらかじめご承知ください。

■安全上のご注意

お使いになる前にならずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します

 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されるもの
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（※2）を負うことが想定されるもの、または物的損害（※3）の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。
※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。
※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止 (してはいけません)	 水ぬれ禁止 水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけません	 ぬれ手禁止 ぬれた手でさわらないこと
 分解禁止 分解しないこと	 指示 指示を守ること（必ずしなければならないこと）	 電源プラグを抜くこと 電源プラグを抜く

⚠ 警告

- **指示**
- 下記の問題が発生した場合は、ただちに電源コードを抜いてください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
 - ・使用中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
 - ・本製品内部に水や異物が入った場合
 - ・本製品を落とした場合
 - ・本製品が破損した場合

○ コードが傷んだり、異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、電源コードを抜いた後、サポートセンターにご連絡ください。

- **禁止**
- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。感電、発熱、発火、破裂により大ケガや火災の原因になります。
 - 落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となり修理ができません。

○ 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触すると火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

○ 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。

○ ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。

- **分解禁止**
- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となり修理できません。

- **ぬれ手禁止**
- ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- **水ぬれ禁止**
- 本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
 - 風呂場、シャワー室などでは使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。

⚠ 注意

- **禁止**
- 本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。
 - 直射日光の当たる場所、車の車内や温室などの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・やけど・感電の原因となることがあります。

○ 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色、塗装はげの原因となります。

○ 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

○ 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。

○ ほかの電気機器の近くで使用した場合、お互いが干渉し雑音が発生する場合があります。特に近くにテレビやパソコンなどの機器がある場合、雑音が大きくなる場合があります。その場合は離れた場所でご使用ください。

○ 本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。

○ ACアダプターが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。

○ ACアダプターや端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。

- **ぬれ手禁止**
- 本製品を濡れた手で扱わないでください。火災や感電の原因となり大変危険です。また水濡れが原因で発生するショート等が原因で故障した場合は修理できません。

- **指示**
- ACアダプタープラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですとほこりが付着して火災や感電の原因となります。

- **電源プラグを抜く**
- 旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためACアダプターを本体から抜いてください。火災、故障の原因となり大変危険です。またその場合は修理できませんのでご注意ください。

電波法 電気通信事業法に関するご注意

改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。

○ 本製品を分解して内部の改造を行った場合、電波法および電気通信事業法に抵触しますので絶対に使用されないようお願いいたします。

電波障害に関するご注意

○ 本製品は一般的な屋内の環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビの近くで使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

○ 正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。

- ・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。
- ・ケーブルは付属のものを使用してください。

廃棄について(リサイクル)

○ パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市町村の指示に従って分別排出してください。識別マークは外箱に表示されています。

お手入れに関して

○ 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。

○ 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。

○ 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

結露（つゆ付き）に関して

○ 結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。

- ・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
- ・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
- ・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
- ・湿気の多い場所で使用した時

○ 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2-3時間程度室温で放置し付着した水滴がとれるまでお待ちください。

■ご使用の準備

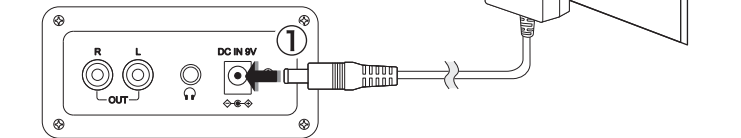
AC アダプターの接続

①本体背面にある背面パネルのアダプター差込口に AC アダプタープラグを差し込みます。

②AC アダプター本体を壁のコンセントにを差し込みます。

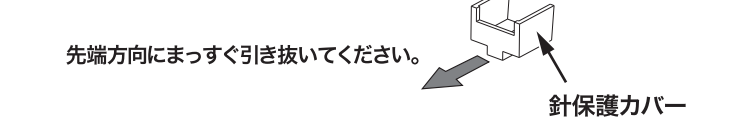
※AC アダプターの抜き差しをする時は、必ず本体の電源をオフにしてください。

※AC アダプターの抜き差しをする場合は、必ず上記の順番で接続してください。



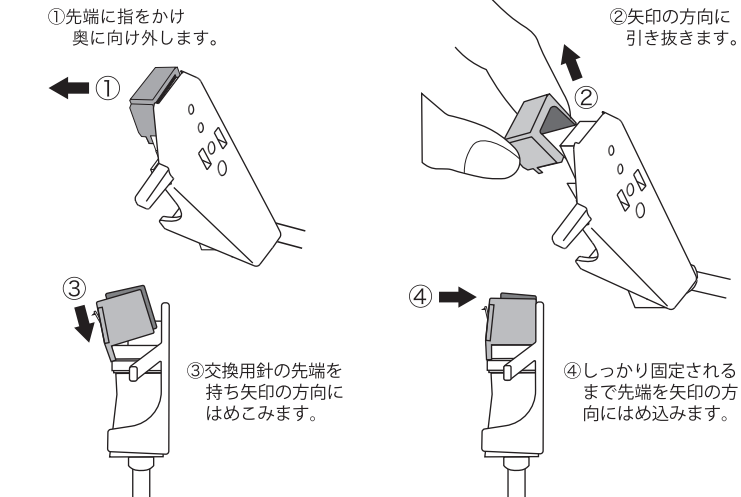
針保護カバーの取り外し

○ レコード針は本体アームに取り付けられた状態でのお届けとなります。お届けまでに針を保護するための針保護カバーが取り付けられていますので、初めてご使用される際には針保護カバーを取り外してください。



針の交換方法について

○ レコード針は長時間の使用により摩耗します。そのままの状態で使用すると、針飛び等が起こりレコード盤を傷付ける等の問題が発生する場合がございます。本製品の針は約300時間を目安に針を交換してください。 ※使用条件によってはこれよりも短くなります。



レコードのセット方法

本機は縦型の構造のため、レコード盤の落下を防ぎ回転を安定させるための「レコードストッパー」が付属しています。ターンテーブルにLP盤のレコードをセット後に必ずレコードストッパーで固定してください。

1. 本体背面からレコードストッパーを取り出します。

2. ターンテーブルのセンター軸に LP 盤をセットします。

3. レコードストッパーの両端にボタンがあり、同時に挟むように押すことで中央の穴にある金属ガイドが開きます。

4. レコードストッパー両端のボタンを押したまま、センター軸にセットし、しっかりと固定されるまで奥へ押し込みます。

● アナログレコードのドーナツ盤（EP盤）等で中心の穴が38mm径のレコード盤を再生する際には、本体背面にあるEP盤アダプターとレコードストッパーを先にレコード盤にセットしてください。

5. 本体背面からレコードストッパーと EP 盤アダプターを取り出します。

6. レコード盤に裏側から EP 盤アダプターをはめこみ EP 盤アダプターの 2 箇所のツメと、レコードストッパー裏面の 2 箇所の穴を合わせ、レコード盤を挟むようにツメを押し込み固定します。上記 4.と同じ方法でターンテーブルにセットします。

7. レコードから EP 盤アダプターを外す場合は、EP 盤アダプターのツメの位置に外側から指先を引っかけて外してください。その際レコード盤を落とさないよう気を付けてください。

8. 片面の再生が終わり反対の面を再生する場合は反対面を手前に上記 6. の要領でセットしてください。

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

サポートセンター

TEL:0570-055-054 (ナビダイヤル 有料)

FAX:048-997-2082 (有料)

受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00（土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く）

E メールアドレス：aiwa@tohshoh.jp

○通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直しください。
○サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。
○年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。
※本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

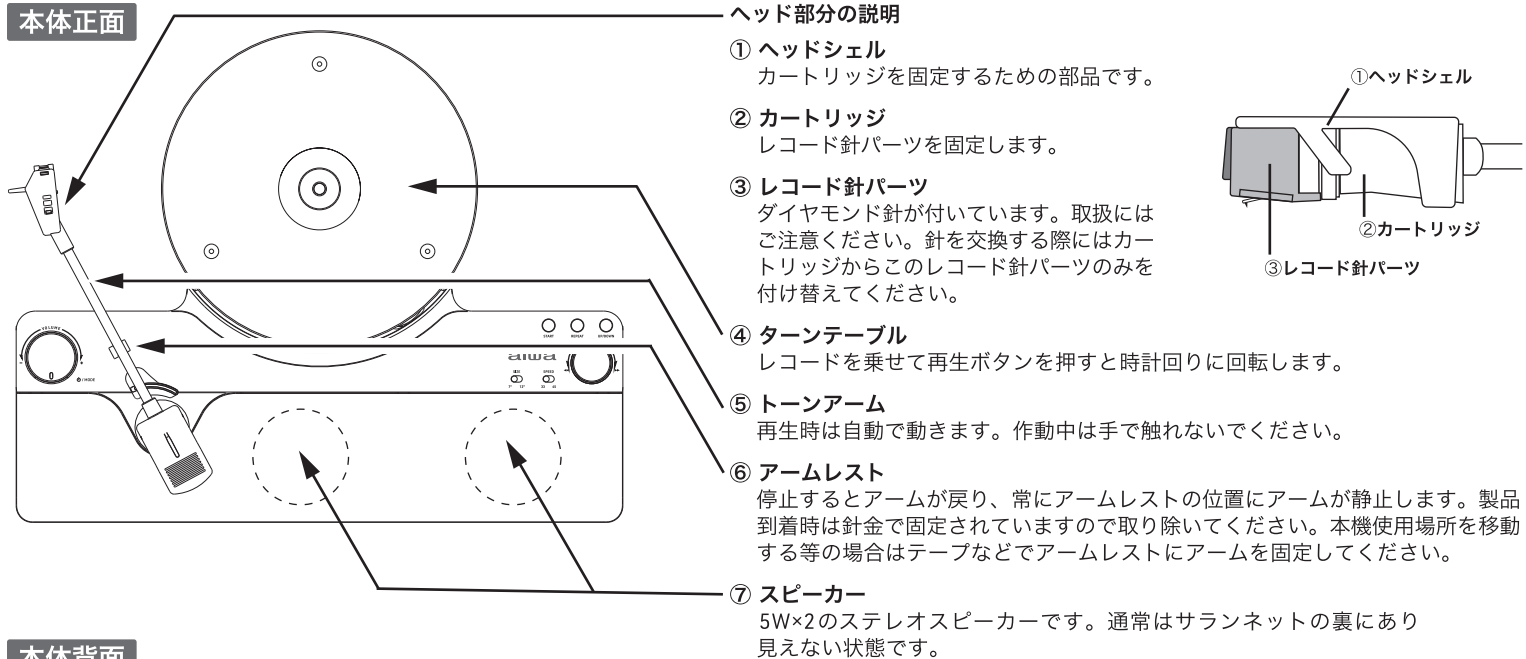
〈販売元〉

株式会社とうしょう（aiwa 特約エージェント）

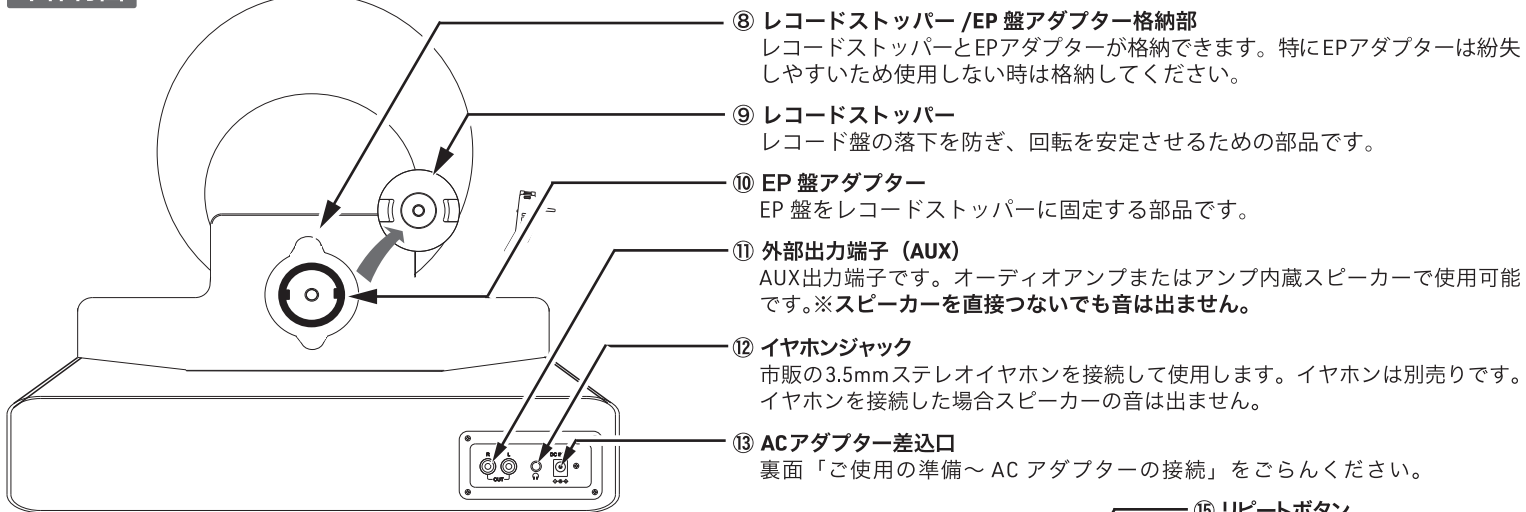
〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曽根 1442-1

各部の名称と使用方法

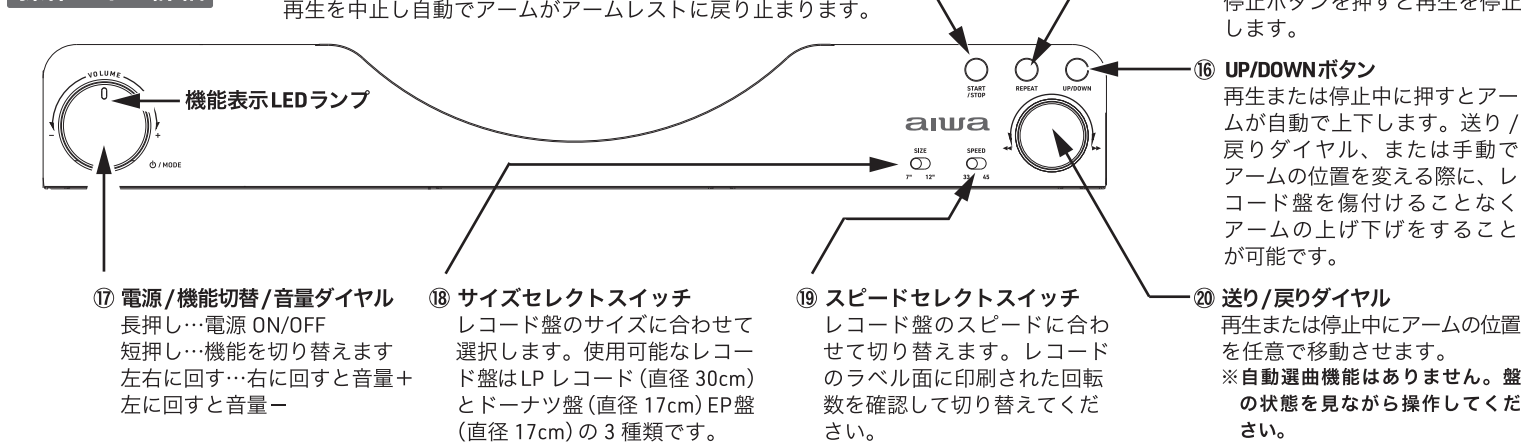
本体正面



本体背面



操作パネル詳細



製品仕様 及び 同梱物

- ・本体サイズ: 約 幅380x奥行210x高さ310mm
- ・本体重さ: 約 2,250g
- ・材質: ABS樹脂 他
- ・電源: AC100V(50/60Hz) 本体DC入力: 9V/1.5A
- ・消費電力: 13.5W
- ・電源オートオフ機能: 15分
- ・スピーカー出力: 5Wx2

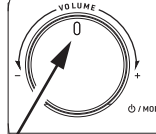
- ・レコードプレーヤー
LP盤(12inch)、EP盤(ドーナツ盤 7inch)切り替え式 / 33 1/3回転、45回転切り替え式
フルオートプレイ(自動再生、自動停止、リピート再生)
ボタン式アームアップ/ダウン/水平移動
・出力端子 イヤホン:3.5mmステレオミニジャック / 外部出力: RCA端子 ※要アンプ
・Bluetooth®: Version 5.0 (送受信)
■同梱物: 電源ACアダプター、レコードストッパー、EP盤アダプター、保証書付取扱説明書(本書)

基本操作

- 電源 ON/OFF**

 - ⑰ 電源 / 機能切替 / 音量ダイヤルを長押しします。

○機能切替

 - ⑰ 電源 / 機能切替 / 音量ダイヤルを押すと
[レコード再生 (VINYL)] モード
[レコード送信 (VINYL STREAM)] モード
[Bluetooth®] モードの順に機能が切替ります。

The diagram shows a circular volume knob with three concentric rings. The outermost ring has arrows pointing clockwise and counter-clockwise. The middle ring has labels: "VOLUME" at the top, "0" in the center, and "MODE" at the bottom right. An arrow points from the center towards the "MODE" label.

機能表示LEDランプ

○機能表示LEDランプ

本機の状態により⑰ 電源 / 機能切替 / 音量ダイヤルのLEDランプの色が変わります。

 - [レコード再生 (VINYL)] モード … LED ランプ白点灯
 - [レコード再生 (VINYL)] リピートモード … LED ランプ緑点灯
 - [レコード送信 (VINYL STREAM)] モード … ペアリング中 LED ランプ白点滅
完了時白点灯
 - [Bluetooth®] モード … ペアリング中 LED ランプ青点滅、完了時白点灯

※ 「VINYL」とはレコード盤の英語名で「ヴァイナル」と発音されます。

○音量調節

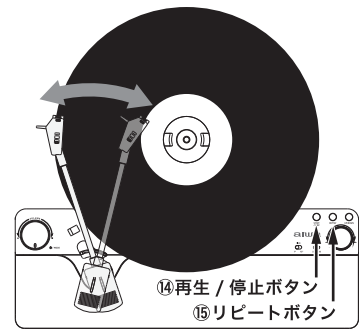
 - ⑰ 電源 / 機能切替 / 音量ダイヤルを右に回すと音量が大きく、左に回すと音量が小さくなります。

レコードの使い方

1. ⑬ 電源 / 機能切替 / 音量ダイヤルを長押しして電源を入れます。
2. スピーカーから「VINYL (ヴァイナル)」とガイダンスがきこえ、機能表示 LED ランプが白く点灯したら準備完了です。
- ※電源投入後 Bluetooth® 等、他の機能だった場合は、⑬ 電源 / 機能切替 / 音量ダイヤルを押し、切り替えてください。
3. レコードのサイズ、スピードを確認し⑭ サイズセレクトスイッチと⑮ スピードセレクトスイッチを切り替えます。
4. ⑯ 再生 / 停止ボタンを押すと自動でアームがレコードの開始点に移動し、再生が始まります。
5. 片面が終わると自動でアームが⑰ アームレストに戻り停止します。レコードの A 面 B 面を裏返してセットし、4 の操作で再生します。
- 
- ⑬ 再生 / 停止ボタン
- ⑭ サイズセレクトスイッチ
- ⑮ スピードセレクトスイッチ

リピート再生の使い方

レコードの再生中に⑮リピートボタンを押すと自動で再生中の面を繰り返し再生します。
(機能表示 LED ランプ緑点灯)



終了するには⑮リピートボタンを押し、リピートを解除して最後まで再生して終了、または⑭再生 / 停止ボタンを押して終了します。

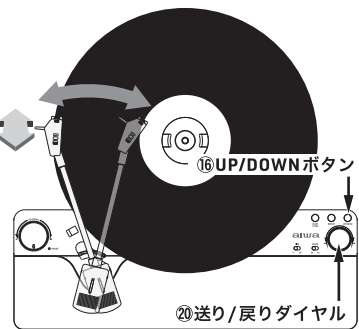
※LP盤は1曲毎のリピートはできません。

アームのマニュアル操作方法

レコードの再生中または停止中に
⑩UP/DOWNボタンを押すことで
自動でアームが上下します。
⑫送り / 戻りダイヤルを操作すること
で再生中のアームが一旦上がり、
アームの位置を内⇄外に動かすこと
が可能です。

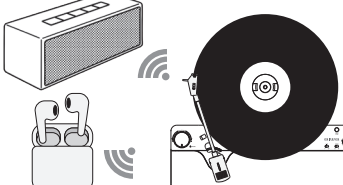
※本機能を使用しアームに触れず再生トラックの変更、演奏の一時停止が可能です。

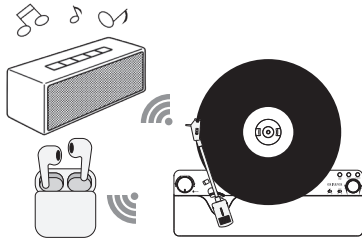
※自動選曲機能はありません。盤の状態を見ながら操作してください。



Bluetooth®送信機能の使い方

本機にはBluetooth®送信機能が搭載されており、レコード再生の音声をBTスピーカーやBTレシーバーで聴くことが可能です。

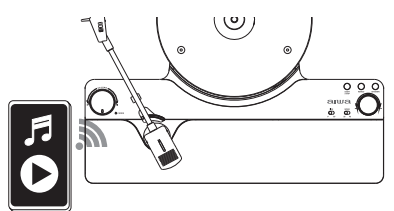
1. ①7 電源/機能切替/音量ダイヤルを
長押しして電源を入れます。
2. スピーカーから「VINYL STREAM
(ヴァイナル ストリーム)」とガイ
ダンスが聞こえ機能表示LEDランプ
が白く点滅します(ペアリング中)
※電源投入後 Bluetooth® 等、他の機能
だった場合は、①7電源/機能切替/音量
ダイヤルを押し、切り替えてください。
3. 外部BTスピーカー、BTレシーバーの電源・設定をオンにします。
※外部 BTスピーカー、BTレシーバーの操作・設定等は各外部機器の説明書をご覧ください。
4. ペアリングが成功すると機能表示 LEDランプが白点滅から白点灯に変わり
「CONNECTED (コネクテッド)」とガイダンスが流れます。
5. 左の「レコードの使い方」にしたがって操作を行いレコードを再生します。
接続した外部機器より再生音が流れます。※本機のスピーカーから音は出ません。
- 



Bluetooth®受信機能の使い方

本機にはBluetooth® 受信機能が搭載されており、スマートフォンなどの音楽を本機で鳴らすことが可能です。

- ⑰ 電源 / 機能切替 / 音量ダイヤルを長押しして電源を入れます。
- スピーカーから「Bluetooth® (ブルートゥース)」とガイダンスが聞こえ、機能表示LEDランプが青く点滅します (ペアリング中)
- スマートフォン等のBluetooth®機能をオンにしてBluetooth®機器一覧等からペアリング名「GAA4-FRT0002」を選択します。
- 必要に応じて、パスワード「0000」を入力します。
- ペアリングが成功すると機能表示 LED ランプが青点滅から白点灯に変わり「CONNECTED (コネクテッド)」とガイダンスが流れます。
- スマートフォン等のBluetooth®デバイスは10メートル以内で使用してください。
- 再生操作はスマートフォン等のBluetooth®デバイスで操作します。
※接続操作、再生操作等詳細は各Bluetooth®デバイスの説明書をご参照ください。



故障かな？と思ったら

共通	音が出ない	○ 本体の電源はオンになっていますか？ ○ 本体背面のACアダプターコードが抜けていませんか？ ○ 音量を調整してください。 ○ イヤホンが接続されたままになっていませんか？
レコード	再生できない	○ 機能がレコードモード「ヴァイナル」に切り替わっていますか？ ○ 針保護カバーが取り付けられたままになっていませんか？ ○ 針が折れていたり、著しく摩耗していませんか？レコード盤を傷めるおそれがありますので針を交換してください。 ○ レコードのサイズセレクトとスピードセレクトは合っていますか？ ○ レコードストッパーがしっかりと固定されていますか？ ○ EP 盤アダプターがしっかりと取り付けられていますか？ドーナツ盤は必ず EP 盤アダプターをご使用ください。
Bluetooth®	共通	○ 他の Bluetooth® 機器が接続されていませんか？ Bluetooth® 接続は原則 1 対 1 の接続です。受信側で先に他の機器が接続されている場合は接続ができません。 ・ 本機で受信する場合は他の機器との接続を先に解除してからペアリングしてください。 ・ 本機から送信する場合は受信側の機器にスマートフォン等、別の機器が接続されていないかをご確認いただき、その接続を解除してからペアリングしてください。
	送信できない	○ 機能がレコード送信モード「ヴァイナルストリーム」に切り替わっていますか？ ○ Bluetooth® レシーバー、Bluetooth® スピーカーとペアリングはできていますか？
	受信できない	○ 機能が Bluetooth® モード「ブルートゥース」に切り替わっていますか？ ○ スマートフォン等 Bluetooth® デバイスと正しくペアリングされていますか？ ○ 本機だけでなく Bluetooth® デバイス側の音量を上げてください。また再生等は Bluetooth® デバイス側で操作してください。